



岩手県立 釜石商工高等学校

普通	理数	体育	農業	工業	商業	水産	家庭	総合
----	----	----	----	----	----	----	----	----

所在地	〒026-0002 岩手県釜石市大平町 3-2-1
電話番号	0193-22-3029
HPアドレス	note
http://www2.iwate-ed.jp/kat-h/ (二次元コード)	https://kat-hs.note.jp/ (二次元コード)

■設置学科・学級数・募集定員(R6)

- ☞ 機械科・1学級・40人
- ☞ 電気電子科・1学級・40人
- ☞ 総合情報科・1学級・40人

■全校生徒数(R6.5.1現在)

181人(1年57人、2年67人、3年57人)



■スクール・ポリシー(3つの方針)【概要】

グレード・エーション・ポリシー(育成を目指す資質・能力に関する方針)
～このような力を伸ばします～

- ◆自分を知り、他者を尊重し、地域社会と協働しながら、課題解決能力や社会で生き抜く力を育成する。(協調性・主体性)
- ◆自ら考え判断し計画的に目標を達成できる力を育成する。(自律・自主性、責任感)
- ◆思いやりの精神で、より良い人間関係を構築できる力を育成する。(思いやる心、コミュニケーション能力の育成)
- ◆各学科の教育課程のもと、社会人として変化に適應できる人材を育成する。

カリキュラム・ポリシー(教育課程の編成及び実施に関する方針)
～このような学びを行います～

- ◆わかりやすい授業展開に努め、教科間で連携し基礎学力を身につけ、各学科の知識・技能を習得するために必要な学習を行う。
- ◆課題研究を通して、産学官と連携した探究的な取り組みを通じて、課題解決能力を身につける活動を行う。
- ◆将来の職業人を見据えて工業・商業に関する資格・検定試験に積極的に取り組む。

アドミッション・ポリシー(入学者の受入に関する方針)
～このような生徒を待っています～

- ◆自ら夢を持ち、何事にも興味を持って取り組める生徒。
- ◆本校で目標を持って新たなことに挑戦したい生徒。
- ◆工業・商業の知識・技術を身につけたいという意欲のある生徒。
- ◆地域の将来のため、地元産業に貢献したいという意思のある生徒。

■学校の特徴

【釜石商工の特徴】

総合的な専門高校として、地域・社会から期待される人材を育成するための学校づくりに取り組んでいます。

★機械科★

機械加工技術やコンピュータの操作、NC工作機械を利用したもののづくりなど実習をとおして技能を身につけ社会人として必要とされる資質や能力を学ぶ学科です。

★電気電子科★

電気エネルギーの発生から最先端技術までの専門的な技能・技術を幅広く学ぶ学科です。また、多くの国家資格にも挑戦します。

★総合情報科★

経済社会に関する知識や技術を学びます。2年次からは会計・情報のコース選択をし、ビジネス活動に対する理解を深め、就職から大学進学まで幅広い進路に対応できる学科です。

【取得可能な資格】

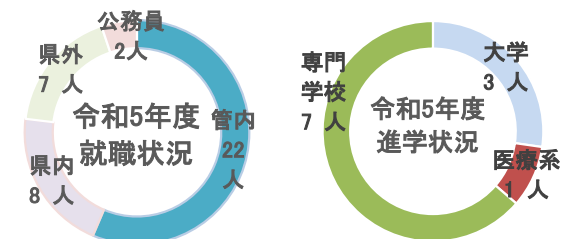
それぞれの学科の特徴を生かした国家資格や検定、認定資格を取得することができます。

【部活動】

硬式野球 陸上競技 バasketボール ソフトテニス
サッカー ラクビー バドミントン 弓道 空手道 なぎなた
吹奏楽 茶華道 写真 ワープロ 美術 工業クラブ

【進路状況】

地元や県内外の企業から数多くの求人があり、有利に就職することができます。



釜石商工高等学校 特色化・魅力化ビジョン

■商工で学べること

機械科: 作品制作および環境整備をととした実践活動

ボートやゴーカート、ミニバイク製作、アウトドア製品の製作、文化祭イベントブースの制作等

電気電子科: 電気回路や電子技術、風力発電、音響機器等の製作をととして電気電子を学ぶ

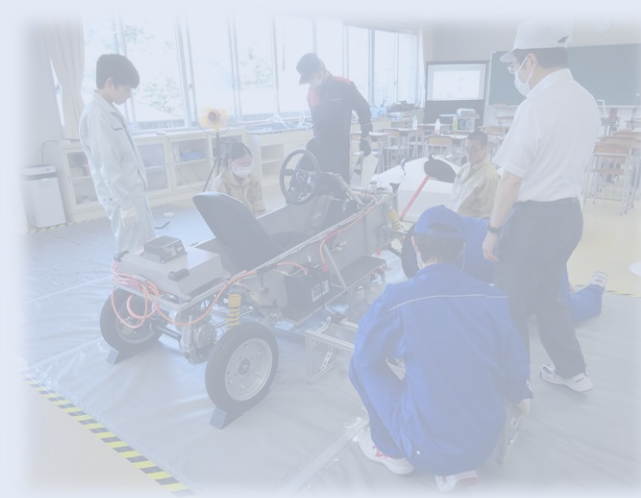
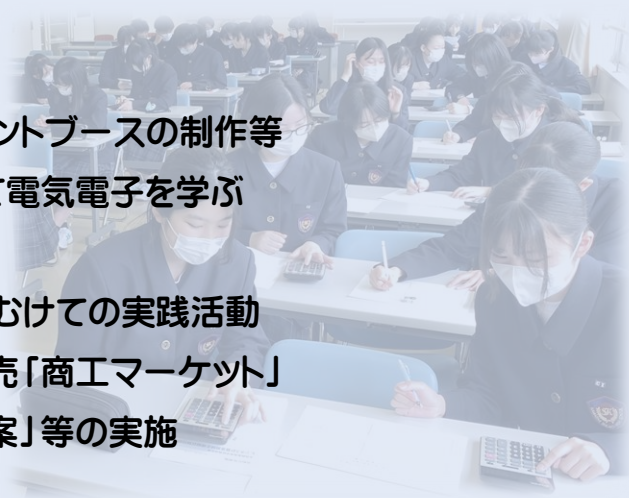
コンピュータ制御、ライトレースカーの製作

総合情報科: 地元業者や団体との協働活動による地域の課題発見と解決にむけての実践活動

商品開発「三陸ジェラートとのコラボレーション」 全国各地の商品販売「商工マーケット」

地域課題発見・解決「観音仲見世通りの再生」 「新しい観光プランの発案」等の実施

他科選択科目の受講も可能であり、自身の幅を広げることが可能



■連携先 ・地元企業 ・地域の方々 ・釜石市 ・大学等 ・自動車メーカー

■このような力を伸ばします

～グラデュエーション・ポリシー～

・自分を知り、他者を尊重し、地域社会と協働しながら、課題解決能力や社会で生き抜く力を育成する。

(協調性・主体性)

・自ら考え判断し計画的に目標を達成できる力を育成する。

(自律・自主性、責任感)

・思いやりの精神で、より良い人間関係を構築できる力を育成する。

(思いやる心、コミュニケーション能力の育成)

・各学科の教育課程のもと、社会人として変化に適應できる人材を育成する。

■このような学びを行います

～カリキュラム・ポリシー～

・わかりやすい授業展開に努め、教科間で連携し基礎学力を身につけ、各学科の知識・技能を習得するために必要な学習を行う。

・課題研究を通して、産学官と連携した探究的な取り組みを通じて、課題解決能力を身につける活動を行う。

・将来の職業人を見据えて工業・商業に関する資格・検定試験に積極的に取り組む。

■このような生徒を待っています

～アドミSSION・ポリシー～

・自ら夢を持ち、何事にも興味を持って取り組める生徒。

・本校で目標を持って新たなことに挑戦したい生徒。

・工業・商業の知識・技術を身につけたいという意欲のある生徒。

・地域の将来のため、地元産業に貢献したいという意思のある生徒。

■校訓 ■学校教育目標

「創造 挑戦 自律」

人格を尊重し陶冶することにより心身ともに健全な自己実現をめざし、社会の発展、地域の復興に寄与するとともに、社会や地域から期待され、心豊かでたくましい人材を育成する。